

2014年2月12日

報道関係各位

函館蔦屋書店株式会社

ガーナチョコ 20,000 枚を使った巨大モニュメント“恋のファウンテン”
「想いがつもる」函館蔦屋書店でバレンタインマルシェ開催
自分を「ミガク」、想いを「ツクル」、愛を「オクル」、気持ちを「ツタエル」4つの提案ブース

「人と人、人と文化をつなぐ場」をコンセプトに、「体験」を取り入れた新しいライフスタイル提案の場としてオープンした函館蔦屋書店では、バレンタインデーにあわせて、バレンタインマルシェを開催します。

店内中央の広場「マルシェ」には、これまで見たこともないガーナチョコ 20,000 枚を使い、湧き出る恋の気持ちを表現した高さ約 5m の巨大モニュメント“恋のファウンテン”が出現。ファウンテンを中心に、想いを伝えるその日までのストーリーをイメージして“自分を「ミガク」、想いを「ツクル」、愛を「オクル」、気持ちを「ツタエル」という 4 つのテーマで、函館蔦屋書店が取り扱う美容、料理、ギフト雑貨、レター・ラッピングを提案するブースを設けています。

バレンタインデー当日の 2 月 14 日の 15 時から 18 時までは、函館蔦屋書店からのバレンタインギフトとして、“恋のファウンテン”モニュメント付近で、実際のチョコレートファウンテンを体験していただくイベントを開催します。また、バレンタインデーまでの期間には、ラッピング講座やチョコレートベーグル作りのベーグル教室など「体験」できるイベントも開催します。



本件に関するお問い合わせ:

函館蔦屋書店 PR 担当 TEL:0138-47-6565

「カルチャー・インフラ」を、つくっていくカンパニー。

